

回覧

芸術村かゆう。ぼん

2022 6月号

今月末まで開催中です

二〇二二年四月二十九日(金)〜六月二十六日(日)まで、「けいぼくアート・書道教室」ことばのカケラ展」を開催しています。

昨年、大好評に終わった「みんないいみんないい展」今年も、引き続き「けいぼくアート・書道教室」の生徒の皆さんと先生の鈴木けい紅さんによる、参加型の作品展示です。

五月三日(火・祝)には、ゲストに谷川賢作さんをお迎えして「音とことばのワークショップ」を開催いたしました。特別ゲストに、滞在アーティストの永井朋生さんとコラボレーション。

ワークショップは、絵本「もこもこ」の音読から始まり、いろいろなバージョンの「ふるさと」の演奏会、ナインセンスな俳句を作ったりと、三時間たっぷり楽しんでいただきました。



WSの様子

また最後には、参加者全員でひとつの曲を作りました。展示タイトルでもある「ことばのカケラ」を元に「あいいうえお」作文で作った「にしあいづのうた」。最後に参加者全員で演奏した合唱は、最高の一曲になりました。皆様のご参加ありがとうございました。こちらの会期は、今月末までとなっております。お誘い合わせのうえ、ぜひ、ご観覧ください。

草木をまにとって山のかみさま

今年も開催します

大山祇神社春の例大祭・大山まつりの期間中に、境内にて「草木をまにとって山のかみさま」を開催します。山の神さまのご神体は山そのもの。山の神さまの庭からいただいた草木をまとい



6.25 Sat. 13:00~13:40
大山祇神社神楽殿
西会津町

あなたの中の自然を思い出す体験をしてみませんか。森の恵みと草花の儚さを体感しながら、山の神さまになりましょう。本年は、創始者の華道家、片桐功敦さんをお招きし、西会津町大山祇神社の神楽殿をステージに、草木をまとい、舞や音楽などのアートパフォーマンスを披露いたします。

起き上がり小法師の絵付け体験 出張ワークショップを行いました

二〇二二年五月十四日に『未来のチカラ』阿賀路／こどもフォーラム(主催：新潟日報社)にて起き上がり小法師の絵付け体験ワークショップを行いました。会場は、新潟県阿賀町津川「狐の嫁入り屋敷」。建物の裏には阿賀野川が悠々と流れ、ワークショップ部屋の借景は見事でした。

参加者の方には「オリジナル絵柄の起き上がり小法師を作ろう!」と題し、真つ白な小法師に、各々のアイデアで、オリジナルの小法師を描いてもらいました。

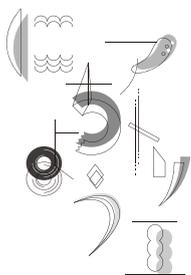


【草木をまにとって山のかみさま】
日程：2022/6/25 (sat)
時間：13:00-13:40 (お披露目)
場所：大山祇神社 神楽殿
雨天：雨天決行／荒天中止
観覧料：無料(立見)
体験参加費：3,000円 税込
朝〜お披露目まで



お申し込みはこちらから↑

(軽食・纏う体験・特別観覧席・写真データ付)
※ 集合時間・場所等の詳細は、お申込み後に連絡します。
お申込み：*8人限定/要予約 (QRコードより)



今月のにちようアトリエは？

“にちようアトリエ”は、「美術」を通じて子供たちに創作・表現を楽しんでもらう場所。

いつもは芸術村で開催のにちようアトリエですが、五月十五日は野澤での六斎市に出張し、多くの子供たちが「ジオラマで町を作ろう！」の題に取り組んでくれました。参加してくれた小六の女の子。何かを作りたい、でもどう作りたいかわからない様子。スタッフと相談して、時折手助けが入りつつ、素敵な作品が出来上がりました。印象的だったのは、作品に取り組む前後で彼女の表情と動きが激変したことです。



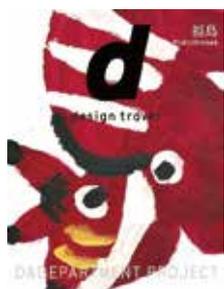
普段は「自由に」を意識し、創作にはあまり干渉せずのスタジオですが、今回は彼女の自信と喜びと次への意欲が生まれたことに、心が震えました。子どもが未来に向かって開く扉が、どこにあり、どう開くのか。大人がちゃんと見てあげないと、改めて考える一日となりました。

にちようアトリエ 6月の予定表

- 6/5 『夏空に映えるモバイル作り』
- 6/12 『自分をトレース！
全身をイラストにしよう』
- 6/19 『科学×美術
作って飛ばそう
ペットボトルロケット』
- 6/26 『MY 草花図鑑作り』

スタッフおすすめ

今月の本 「d design travel」



この本は、「じぶんカフェ」にてお読みいただけます。

芸術村スタッフのおすすめの本をご紹介します。今月は山口が担当します。デザイナーナガオカケンメイ氏によるロングライフデザイン活動の一環として発行される、デザインの視点で新しい観光を提案するガイドブック。二〇〇九年の創刊以来全国三十箇所目ようやく、待ちに待った念願の福島号です。編集長が体験したおもしろいが詰まっています、じぶんカフェには芸術村との関係などのメモを挟んで置いてあるので見てみてくださいね。



日が長くなりましたね。仕事の帰りに、芸術村の玄関を出たら、真っ暗な闇の遠くから大音量のカエルの声と同時に、土の匂い、草木の匂い、花の匂い、自然のいろいろな匂いが飛び込んできました。大地に水が満ちて、生きものも植物もグングンと成長しているんだなーと感じました。暗いからこそ視覚以外の感覚が強くなって、いつもと違う感覚が目覚めます。真っ暗な闇もアトラクションとなる西会津。空気もカラリとしている5月は、一年で一番好きな季節です。桑の実早く熟れないかな。



今月の一句

雨ふると
カエルの合唱
ゲコゲコと

マワリテメクハ

季節の小話と一句

六月六日 芒種(ぼうしゅ)
昔から「芒種」の時は、この「芒」のある植物の種を蒔いたり、麦の刈入れや田植えを行う目安とされてきました。そろそろ本格的な梅雨の始まりです。
六月二十一日 夏至(げし)
一年で最も昼が長く夜が短くなる日、昼の十二時のときの太陽の高さも、一年で最も高くなります。

イコス日誌

写真撮影の舞台裏
谷川さんのWSの際に鳴らした打楽器たち。マラカスや鈴、タンバリン知ってるものから知らないものまで...
楽器は奥が深い。



打楽器 # いろんな音 # 鳴るのが楽しい

SNS更新中！
チェックしてみてね！



【お問い合わせ】西会津国際芸術村
tel : 0241-47-3200
mail : niav.public@gmail.com
〒969-4622 福島県耶麻郡西会津町新郷大字笹川上ノ原道 5752

【HP】 【LINE】 【instagram】 【Facebook】 【YouTube】 【Twitter】

